

令和7年度 一般社団法人宮崎県助産師会
「健やか妊娠サポート事業」第3回研修会 実施要綱

1. 目 的

宮崎県の人工妊娠中絶率は全国水準を上回り、依然として高水準となっている。望まない妊娠に伴う人工妊娠中絶においては女性側が負う身体的・精神的・経済的負担がとて大きい。また、人工妊娠中絶に限らず妊娠・出産・育児においても女性側が負う責任や負担は社会全体としてまだまだ大きい現状がある。生殖における当事者は男性・女性両方であり、互いに話し合い考えることは重要である。妊娠・出産・子育ての支援者である私たちが「生殖における当事者性」を理解することは大変重要であると考え。そこで、「生殖における男性の当事者性」について研究されている講師をお招きし研修を行うこととした。

2. 主 催 宮崎県

3. 実施主体 一般社団法人 宮崎県助産師会

4. 日 時 令和8年 2月21日(土) 13:00から15:00まで(受付12:30～)

5. 開催方法 会場とオンライン(Zoom®)によるハイブリット研修

6. 会 場 公立大学法人 宮崎県立看護大学 教育研究棟1階講義室

7. 内 容 講演: ジェンダー研究者と考える～生殖における男性の当事者性とは～
講師: 斎藤 圭介氏
(岡山大学 学術研究院社会文化科学学域 准教授)

8. 対 象 者 助産師・保健師・看護師・医師・養護教諭・行政関係者・福祉関係者・
教育関係者等・予期せぬ妊娠相談対応をしている者
(※学生、一般の方は対象外)

9. 参 加 費 無料

10. 定 員 100名(会場参加は最大35名まで。Zoom参加は最大80名まで)
*申込み締切 令和8年2月11日(水) 定員になり次第締め切ります

11. 担当責任者・問い合わせ先

日高遥佳・黒木三千代(一般社団法人 宮崎県助産師会教育委員会)
e-mail miyajo.kensyu@gmail.com

宮崎県委託事業
令和7年度

第3回
研修会

「プレコンセプションケア支援事業」

生殖における男性の当事者性とは

講師：齋藤圭介氏

岡山大学学術研究院社会文化科学学域 准教授

生殖における当事者性は男性・女性両方であり、どのような場合でも平等であることが重要です。しかし、性に関する問題の中には平等とは言えない現状が多くあります。妊娠・出産・子育ての支援者として、男性が生殖というテーマにおいてどのように当事者となりうるのかを理解し、男女が共に生殖について話し合い、分かち合うために必要なことは何かを一緒に考えてみませんか。

日時：令和8年2月21日(土)13:00～15:00

【開催方法】会場開催及びZoomによるオンラインライブのハイブリッド方法
※アーカイブ配信はありません

【会場】宮崎県立看護大学 教育研究棟 1階講義室
(宮崎市まなび野3丁目5番地1)

【参加資格】助産師・保健師・看護師、医師、養護教諭、行政・福祉・母子保健関係者等

【定員】100名（会場は最大35名まで）

【参加費】無料

【申込方法】下記URLもしくはQRコードの申込フォームからお願いします
URL：<https://forms.gle/iwETeKReDPR5LDTQ9>



【申込締め切り】令和8年2月11日（水）**定員になり次第締め切ります**

◆当日の申込みは受け付けておりません。

◆2月17日までにZOOM情報が届かない場合は、お問合せ先までご連絡ください。
業務により連絡が遅くなります事ご了承ください。

☆本研修会は、アドバンス助産師の更新申請、再認証申請に必要な「選択研修」及び産後ケア実務助産師研修「女性のメンタルヘルスとその対応⑨」に該当します。

【お問合せ先】(一社)宮崎県助産師会 教育委員会 [担当：日高・黒木]

メール miyajo.kensyu@gmail.com